

進路だより

浜田水産高校

第11号 H31.2.27

進路指導部

ガイダンス中止

今年の冬もインフルエンザが流行りました。本校も例外ではなく、多くの生徒が罹ってしまい、課題研究発表会の後、海洋技術科2年は学級閉鎖となりました。また、3年生には期末試験が受験できない生徒が出たりと、大きな影響がありました。そして時間をかけて準備してきた1・2年生進路ガイダンスと、2年生就職ガイダンスも中止となってしまいました。どちらも生徒の皆さんが進路活動を行うにあたりとても参考となるものなので、進路指導部としては残念に思っているところです。何とか実施できないかと行事予定表を眺めていますが、3月は行事が詰まっていたり、C時刻の日が多かったりで難しそうです。新年度になってからでも何とか実施したいと考えているところです。

新しい動き

多くの企業が人材確保に苦勞しているようで、年明けから何社もの人事担当者が学校に來られ、会社の状況や採用計画を説明して歸られました。その中である海運関連会社の取り組みがとても興味深かったので、皆さんにお知らせしたいと思います。

関西のある海運関連会社が独自の奨学金支援制度を設けました。高校から船舶職員を養成する上級課程へ進級・進学する生徒にたいし、該当の会社へ卒業後入社するという条件で、上限120万円の資金援助を行うというものです。返済額は入社後半額の60万円が免除、残り60万円を5年かけて給与から返済することになっています。本校であれば専攻科への進学者が対象となるようです。

以前（1970年代まで）は同様の取り組みが海運会社で行われていましたが、しばらく絶えてなかったと思います。再びこのような企業が出てきたということは、船員を希望する生徒にとっては良い環境になってきたといえます。このような動きが特定の陸上企業にも及ぶかも知れません。この件について詳細を知りたいという人は（保護者の方も含めて）進路まで問い合わせして下さい。

進学を希望する人へ

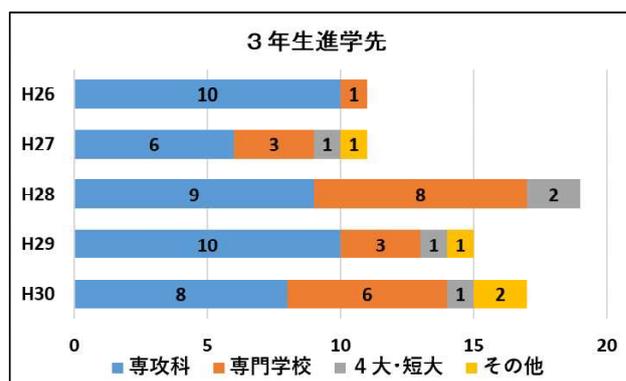
本校から上級学校へ進学する場合、ほとんど

の人が推薦入試かAO入試を受験（推薦入試が最も多い）しています。推薦入試には公募推薦と指定校推薦があり、どちらも学校長からの推薦を受けるというのが条件となっています。

公募推薦は多くの学校で行われていますが受験者が多く、不合格になる場合も珍しくありません。もう一つの指定校推薦はほとんどの私立学校（大学・短大・専門学校等）で行われている入学試験で、不合格になることはまずありませんが、公立の学校ではほとんど行われていません。

AO入試では受験にあたり、オープンキャンパスへの参加や、模擬授業への参加が条件となる場合もあるので、進学を希望する学校の募集要項を調べておく必要があります。

下の表にあるとおり、本校でも専攻科を含めた進学希望者が年々増えています。これらの試験についても入試対策が必要になるので、進路指導部としては誰がどのような学校への進学を希望しているか把握し、早めに準備をしたいと思っています。そこで進学を希望する人は保護者とよく相談し、3学期末の面談で担任へその意思を伝えて下さい。



進路希望調査（2回目）の予告

期末試験を終えると、学校行事は卒業式と入試を残すだけです。進路指導部では新年度への準備がポチポチ始まりました。生徒の皆さんも新学年の準備を始めて下さい。

春休み中に2回目の進路希望調査を実施しますので、しっかり考えておいて下さい。1学期始業式の日が締め切りです。前回のように遅れたりしないようお願いいたします。